



## 2025年7月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年9月12日

上場会社名 株式会社ツクルバ 上場取引所 東  
コード番号 2978 URL <https://tsukuruba.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 野村駿太郎  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CSO (氏名) 北原寛司 (TEL) 03-4400-2946  
定時株主総会開催予定日 2025年10月29日 配当支払開始予定日 —  
有価証券報告書提出予定日 2025年10月29日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年7月期の連結業績 (2024年8月1日~2025年7月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期	8,099	47.7	274	76.8	199	75.1	106	△50.6
2024年7月期	5,483	—	155	—	114	—	215	—

(注) 包括利益 2025年7月期 108百万円(△49.1%) 2024年7月期 213百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年7月期	9.38	9.33	6.2	3.9	3.4
2024年7月期	18.42	18.26	13.0	2.7	2.8

(参考) 持分法投資損益 2025年7月期 一百万円 2024年7月期 一百万円

(注) 2024年7月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて計算しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年7月期	6,141	1,931	29.1	94.85
2024年7月期	4,221	1,800	39.3	84.00

(参考) 自己資本 2025年7月期 1,786百万円 2024年7月期 1,660百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年7月期	△1,477	△76	1,503	1,821
2024年7月期	△900	81	954	1,871

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年7月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年7月期の連結業績予想（2025年8月1日～2026年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	12,000	48.1	370	34.7	240	20.1	170 ～220	59.4 ～106.3	円 銭 14.93 ～19.33

(注) 親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、税金費用について信頼性の高い数値を的確に算出することが困難であることから、レンジ形式にて開示しております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年7月期	11,715,200株	2024年7月期	11,685,600株
② 期末自己株式数	2025年7月期	335,709株	2024年7月期	335,709株
③ 期中平均株式数	2025年7月期	11,370,813株	2024年7月期	11,328,586株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年7月期の個別業績（2024年8月1日～2025年7月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期	4,676	△0.1	△110	—	△36	—	△49	—
2024年7月期	4,682	12.8	△41	—	73	—	186	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期	△4.34	—
2024年7月期	15.85	15.71

(注) 2025年7月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年7月期	4,106	1,739	38.8	77.97
2024年7月期	4,498	1,764	36.1	80.82

(参考) 自己資本 2025年7月期 1,594百万円 2024年7月期 1,624百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明会について)

当社は、2025年9月12日（金）に決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算補足説明資料はTDnetで本日開示するとともに、当社のウェブサイトにも掲載しております。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期	-	0.00	-	10,000.00	10,000.00
2025年7月期	-	0.00	-	10,000.00	10,000.00
2026年7月期(予想)	-	0.00	-	10,000.00	10,000.00

(注) 1. 2025年7月期におけるA種種類株式の期末配当金は資本剰余金を配当原資としております。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

## 資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

2025年7月期のA種種類株式の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は、以下のとおりです。

基準日	期末	合計
1株当たり配当金	10,000円00銭	10,000円00銭
配当金総額	7,000千円	7,000千円

(注) 純資産減少割合0.025 (小数点以下第3位未満切り上げ)

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(表示方法の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度においては、景気は、米国の通商政策等による影響が一部にみられるものの、緩やかに回復しています。先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要です。加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要があります。

当社グループがターゲットとする中古マンション市場においては、2025年7月度の首都圏中古マンションの成約件数は3,979件（前年同月比24.6%増）と9ヶ月連続で上昇しました。また、成約㎡単価は85.47万円（同8.2%増）と63ヶ月連続、成約価格は5,303万円（同5.0%増）と9カ月連続でそれぞれ前年同月を上回って推移しています。在庫件数は44,689件（同0.4%増）とほぼ横ばいながら2024年4月以来15ヶ月ぶりに増加しました。

このような経済環境のもと、当社グループは、営業活動などにおける生産性向上に注力しながら、主力サービスである中古・リノベーション住宅の流通プラットフォーム「cowcamo（カウカモ）」のマーケティング活動を強化することで、事業規模の拡大を推進してまいりました。この結果、当連結会計年度の売上高は8,099,031千円（前年同期比47.7%増）、営業利益は274,513千円（前年同期比76.8%増）、経常利益は199,747千円（前年同期比75.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は106,639千円（前年同期比50.6%減）となりました。

なお、当社は、2023年11月1日付で、不動産企画デザイン事業の会社分割及び新設会社の株式譲渡を完了しました。これに伴い、当連結会計年度より、報告セグメントを「cowcamo（カウカモ）事業」の単一セグメントに変更したため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ①資産の部

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,919,897千円増加し、6,141,447千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して1,834,821千円増加し、5,802,240千円となりました。これは主に、販売用不動産が673,007千円、仕掛販売用不動産が933,903千円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して85,076千円増加し、339,206千円となりました。これは主に、有形固定資産が14,053千円増加し、投資その他の資産が71,022千円増加したことによるものです。

#### ②負債の部

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して1,788,400千円増加し、4,209,747千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1,792,196千円増加し、3,499,629千円となりました。これは主に、短期借入金が739,184千円増加し、1年内返済予定の長期借入金が866,236千円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して3,796千円減少し、710,118千円となりました。これは主に、長期借入金68,204千円増加した一方で、社債が72,000千円減少したことによるものです。

#### ③純資産の部

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して131,496千円増加し、1,931,700千円となりました。これは主に、株主資本が124,135千円増加し、新株予約権が5,467千円増加したことによるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,821,511千円となりました。  
当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は1,477,686千円となりました。これは主に、棚卸資産の増加1,619,740千円などの資金減少要因が、税金等調整前当期純利益161,111千円などの資金増加要因を上回ったことによります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は76,238千円となりました。これは主に、貸付けによる支出30,544千円、敷金及び保証金の差入による支出24,332千円、有形固定資産の取得による支出22,224千円などによります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,503,564千円となりました。これは主に、長期借入れによる収入2,041,100千円などの資金増加要因が、長期借入金の返済による支出1,106,660千円などの資金減少要因を上回ったことによります。

### (4) 今後の見通し

2026年7月期においては、継続した集客強化と営業組織拡大に加えて、工事請負事業の新規立ち上げを行い、カウカモ事業の継続的な規模拡大を推進する方針です。当社グループの通期連結業績予想の見通しについては、売上高は12,000百万円、営業利益は370百万円、経常利益は240百万円と予想しております。なお、親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、税金費用について信頼性の高い数値を的確に算出することが困難であることから、170百万円～220百万円のレンジ形式にて開示しております。また、実際の業績などは、様々な要因により変動する可能性があります。

足元における金利環境としては、住宅ローン金利が上昇傾向に転じておりますが、さらなる金利の引き上げは中期的な経済・物価情勢と連動した決定になることから、依然住宅ローン金利の急激な上昇は想定し難い局面が継続します。当社としては、引き続き、中古マンション及びリノベーション市場における継続的な拡大を見込んでおり、居住用不動産の安定した流動性を想定しております。仮に住宅ローン金利の上昇に伴い、一時的な需要の減退が見られたとしても、当社の中長期的な事業成長の見通しに変更はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準を採用しております。今後の国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当連結会計年度 (2025年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,917,882	1,867,530
売掛金及び契約資産	71,708	148,750
販売用不動産	969,405	1,642,413
仕掛販売用不動産	903,172	1,837,075
未成工事支出金	—	550
原材料及び貯蔵品	627	4,751
その他	104,623	301,540
貸倒引当金	—	△372
流動資産合計	3,967,419	5,802,240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	56,435	57,934
工具、器具及び備品（純額）	18,947	18,895
建設仮勘定	—	12,606
有形固定資産合計	75,383	89,436
投資その他の資産		
投資有価証券	32,421	29,314
長期貸付金	—	30,404
繰延税金資産	31,517	72,124
その他	114,808	117,925
投資その他の資産合計	178,747	249,769
固定資産合計	254,130	339,206
資産合計	4,221,550	6,141,447

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当連結会計年度 (2025年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	46,658	59,710
短期借入金	927,916	1,667,100
1年内償還予定の社債	140,000	72,000
1年内返済予定の長期借入金	340,068	1,206,304
未払法人税等	15,500	89,425
契約負債	17,340	23,014
その他	219,948	382,075
流動負債合計	1,707,432	3,499,629
固定負債		
社債	173,000	101,000
長期借入金	540,914	609,118
固定負債合計	713,914	710,118
負債合計	2,421,346	4,209,747
純資産の部		
株主資本		
資本金	60,139	14,698
資本剰余金	1,610,834	1,680,772
利益剰余金	57,064	156,703
自己株式	△62,516	△62,516
株主資本合計	1,665,521	1,789,657
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,167	△3,274
その他の包括利益累計額合計	△5,167	△3,274
新株予約権	139,848	145,316
純資産合計	1,800,203	1,931,700
負債純資産合計	4,221,550	6,141,447



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
売上高	5,483,091	8,099,031
売上原価	2,658,910	4,555,629
売上総利益	2,824,180	3,543,401
販売費及び一般管理費	2,668,924	3,268,888
営業利益	155,256	274,513
営業外収益		
受取利息	45	1,243
受取配当金	2	2
助成金収入	1,700	550
受取手数料	1,794	1,057
役員報酬返納額	—	1,000
その他	832	1,588
営業外収益合計	4,374	5,442
営業外費用		
支払利息	22,019	47,868
社債利息	757	775
株式交付費	700	—
社債発行費	5,263	—
支払手数料	11,217	28,931
支払補償金	5,359	1,619
その他	225	1,012
営業外費用合計	45,542	80,208
経常利益	114,088	199,747
特別利益		
関係会社株式売却益	49,226	—
投資有価証券売却益	50,779	—
新株予約権戻入益	7,409	10,895
固定資産売却益	701	132
特別利益合計	108,117	11,028
特別損失		
移転関連費用	—	25,188
特別調査費用等	—	19,414
減損損失	20,472	—
投資有価証券評価損	2,010	5,000
固定資産売却損	72	60
特別損失合計	22,556	49,663
税金等調整前当期純利益	199,648	161,111
法人税、住民税及び事業税	15,508	95,080
法人税等調整額	△31,517	△40,607
法人税等合計	△16,009	54,472
当期純利益	215,658	106,639
親会社株主に帰属する当期純利益	215,658	106,639

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
当期純利益	215,658	106,639
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,523	1,893
その他の包括利益合計	△2,523	1,893
包括利益	213,134	108,532
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	213,134	108,532

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	31,635	1,587,297	△158,593	△62,516	1,397,822
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	28,504	28,504			57,008
剰余金(その他資本剰余金)の配当		△4,967			△4,967
親会社株主に帰属する当期純利益			215,658		215,658
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	28,504	23,537	215,658	—	267,699
当期末残高	60,139	1,610,834	57,064	△62,516	1,665,521

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	△2,644	△2,644	124,329	1,519,507
当期変動額				
新株の発行(新株予約権の行使)				57,008
剰余金(その他資本剰余金)の配当				△4,967
親会社株主に帰属する当期純利益				215,658
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,523	△2,523	15,519	12,996
当期変動額合計	△2,523	△2,523	15,519	280,695
当期末残高	△5,167	△5,167	139,848	1,800,203

当連結会計年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	60,139	1,610,834	57,064	△62,516	1,665,521
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	12,248	12,248			24,496
剰余金の配当			△7,000		△7,000
減資	△57,689	57,689			—
親会社株主に帰属する当期純利益			106,639		106,639
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△45,441	69,937	99,639	—	124,135
当期末残高	14,698	1,680,772	156,703	△62,516	1,789,657

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	△5,167	△5,167	139,848	1,800,203
当期変動額				
新株の発行(新株予約権の行使)				24,496
剰余金の配当				△7,000
減資				—
親会社株主に帰属する当期純利益				106,639
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,893	1,893	5,467	7,360
当期変動額合計	1,893	1,893	5,467	131,496
当期末残高	△3,274	△3,274	145,316	1,931,700

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	199,648	161,111
減価償却費	28,545	22,095
株式報酬費用	37,473	35,170
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	372
受取利息及び受取配当金	△48	△1,245
助成金収入	△1,700	△550
支払利息	22,019	47,868
社債利息	757	775
支払手数料	11,217	28,931
株式交付費	700	—
社債発行費	5,263	—
関係会社株式売却益	△49,226	—
投資有価証券売却益	△50,779	—
新株予約権戻入益	△7,409	△10,895
固定資産売却損益 (△は益)	△628	△72
移転関連費用	—	25,188
特別調査費用等	—	19,414
減損損失	20,472	—
投資有価証券評価損	2,010	5,000
売上債権の増減額 (△は増加)	△14,201	△77,042
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△983,691	△1,619,740
仕入債務の増減額 (△は減少)	34,614	13,051
未払金の増減額 (△は減少)	△2,870	121,881
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△77,005	45,258
契約負債の増減額 (△は減少)	10,767	5,673
その他	△58,323	△214,791
小計	△872,392	△1,392,542
利息及び配当金の受取額	48	1,070
利息の支払額	△24,969	△53,921
助成金の受取額	1,700	550
特別調査費用等の支払額	—	△11,686
法人税等の支払額	△4,937	△21,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	△900,551	△1,477,686
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△38,454	△22,224
有形固定資産の売却による収入	766	132
投資有価証券の取得による支出	△5,000	—
投資有価証券の売却による収入	53,534	—
関係会社株式の売却による収入	97,000	—
資産除去債務の履行による支出	△3,070	—
敷金及び保証金の差入による支出	△29,205	△24,332
敷金及び保証金の回収による収入	5,499	600
貸付けによる支出	—	△30,544
貸付金の回収による収入	—	140
その他	0	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	81,070	△76,238

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	854,916	739,184
長期借入れによる収入	450,600	2,041,100
長期借入金の返済による支出	△413,303	△1,106,660
社債の発行による収入	144,736	—
社債の償還による支出	△108,250	△140,000
ストックオプションの行使による収入	41,738	5,283
新株予約権の発行による収入	725	406
支払手数料の支払額	△11,217	△28,749
配当金の支払額	△4,967	△7,000
その他	△700	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	954,278	1,503,564
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	134,797	△50,361
現金及び現金同等物の期首残高	1,737,075	1,871,872
現金及び現金同等物の期末残高	1,871,872	1,821,511

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「流動資産」の「その他」に含めておりました原材料は、連結貸借対照表の明瞭性を高めるため、当連結会計年度より「原材料及び貯蔵品」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替を行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において「流動資産」の「その他」に表示していた627千円は、「原材料及び貯蔵品」として組み替えております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度(自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

「II 当連結会計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりであります。

II 当連結会計年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

当社グループは、cowcamo(カウカモ)事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、報告セグメントを従来「cowcamo(カウカモ)事業」及び「不動産企画デザイン事業」の2区分としておりました。しかし、2023年11月1日付で、不動産企画デザイン事業を会社分割(簡易新設分割)により新設会社に承継させたうえで、新設会社の株式の全てを譲渡したことにより、当連結会計年度より報告セグメントを「cowcamo(カウカモ)事業」の単一セグメントに変更しております。

この変更により、前連結会計年度及び当連結会計年度のセグメント情報の記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
1株当たり純資産額	84.00円	94.85円
1株当たり当期純利益	18.42円	9.38円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	18.26円	9.33円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	215,658	106,639
普通株主に帰属しない金額(千円)	7,000	—
(うち優先配当額(千円))	(7,000)	(—)
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	208,658	106,639
普通株式の期中平均株式数(株)	11,328,586	11,370,813
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	95,399	54,852
(うち新株予約権(株))	(95,399)	(54,152)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第11回新株予約権 新株予約権の数 1,950個 (普通株式 195,000株) 第14回新株予約権 新株予約権の数 442個 (普通株式 44,200株) 第15回新株予約権 新株予約権の数 271個 (普通株式 27,100株) 第16回新株予約権 新株予約権の数 1,088個 (普通株式 108,800株) A種種類株式 普通株式転換の目的となる 株式 700株	第11回新株予約権 新株予約権の数 1,552個 (普通株式 155,200株) 第14回新株予約権 新株予約権の数 418個 (普通株式 41,800株) 第15回新株予約権 新株予約権の数 271個 (普通株式 27,100株) 第16回新株予約権 新株予約権の数 544個 (普通株式 54,400株) 第19回新株予約権 新株予約権の数 749個 (普通株式 74,900株)



2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年7月31日)	当連結会計年度末 (2025年7月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,800,203	1,931,700
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	846,848	852,316
(うち新株予約権(千円))	(139,848)	(145,316)
(うち優先株式(千円))	(700,000)	(700,000)
(うち優先配当額(千円))	(7,000)	(7,000)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	953,354	1,079,383
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	11,349,891	11,379,491

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は、2025年9月12日開催の取締役会において、子会社の設立について決議いたしました。

#### 1. 子会社設立の背景と目的

当社は、主力事業である中古・リノベーション住宅の流通プラットフォーム「cowcamo (カウカモ)」の提供価値向上および事業基盤強化のため、リノベーションの設計・施工を専門に行う子会社「株式会社カウカモ工務店」を設立することを決定いたしました。

#### 2. 設立する子会社の概要

(1) 名称	株式会社カウカモ工務店
(2) 所在地	東京都渋谷区恵比寿四丁目3番14号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 竹内 真
(4) 事業内容	マンションのリノベーション工事請負業
(5) 資本金	50,000,000円
(6) 設立年月日	2025年10月(予定)
(7) 出資者及び出資比率	当社 100%